



岡本太郎「赤い魂」1949年

パリで学んだ 画家たち

芸術の都でみた光

2012 2/25 sat ▶ 4/8 sun

【主な作家】

長谷川潔
前田寛治
村井正誠
浜口陽三
岡本太郎
南 桂子
織田廣喜
菅井 波

野見山暁治
田淵安一
嶋田しづ
金山康喜
前田常作
鴨居 玲
堂本尚郎
今井俊満

主催 富山県立近代美術館／富山新聞社／北國新聞社／チューリップテレビ



富山県立近代美術館

THE MUSEUM OF MODERN ART, TOYAMA

富山市西中野町1-16-12 〒939-8636 TEL.076-421-7111

<http://www.pref.toyama.jp/branches/3042/3042.htm>



嶋田しづ「ロンド：翔たく影を大地に」1995年



前田寛治「黒服の婦人像」1925年



今井俊満「作品」1959年

パリで学んだ 2012 2/25 sat ▶ 4/8 sun 画家たち

開館時間=9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館日=月曜日(但し3月19日は開館)、祝日の翌日
主催=富山県立近代美術館/富山新聞社/北國新聞社/チューリップテレビ

近代のおとずれとともにフランス・パリは、「芸術の都」として世界各国から芸術家が集まる場所になりました。日本でも明治以来、多くの美術家たちのあこがれを集めながら、ごく少数のものだけがフランスに赴き、美術を学ぶ機会を得ました。本展は、20世紀美術を概観することができる当館のコレクションの中より、渡仏した日本人美術家に注目し、フランスの影響をその作品や作家の言葉などから探ろうとするものです。



村井正誠「白の上に」1955年



金山康喜「食前の祈り」1950年



野見山峻治「再び拍手」1999年



岡本太郎「明日の神話」1968年

観覧料 一般 500(400)円、大学生 400(300)円
前売り券 400円()内は20名以上の団体料金
◎企画展の料金で常設展示I~Vも観覧できます。◎小学生、中学生、高校生の方は全館無料です。◎学校教育、社会教育活動としての児童・生徒の引率者の方の観覧は無料です。
◎各種障害者手帳をお持ちの方の観覧は無料です。



◎アクセス
【地铁バス】 JR 富山駅より⑤のりば乗車「西中野口」下車、徒歩2分
【市内電車】 JR 富山駅より南富山駅ゆき乗車、「西中野」下車、徒歩8分
【自動車】 JR 富山駅より2.5km、富山ICから3km、富山空港から6km
【富山ミュージアムバス】 富山駅前 CiC ビル西側より発車「城南ルート」
毎時00分発(10時~16時)富山駅前 CiC ビル受付にて(3月未まで土・日・夜のみ運行)専用パンフレットをお受け取りの上、乗車時にご提示ください。

富山県立近代美術館

富山市西中野町1-16-12 〒939-8636
TEL 076-421-7111 FAX 076-422-5996
http://www.pref.toyama.jp/branches/3042/3042.htm

会期中のイベント

◎特別講演会

講師 雪山行二(当館顧問、和歌山県立近代美術館館長)
演題 「西洋の誘惑 パリで学んだ画家たち」
日時 3月10日(土) 14:00~ 約90分
会場 1階ホール(聴講無料)、展示室入場の際は観覧券が必要

◎ギャラリートーク(学芸員と一緒に展示室を回ります)

2月26日(日)、3月24日(土)、25日(日)、4月7日(土)
各日とも14:00~ 約60分(要企画展観覧券)
3月24日は主に子ども(小学生)を対象に行います

◎映像上映会

(1)「岡本太郎の宇宙」3月18日(日)、20日(火・祝)、4月8日(日)
(2)「アンリ・カルティエ=ブレッソン《記憶の瞬間》」
3月11日(日)、31日(土)
各日とも15:00~ (1)約40分、(2)約75分

◎気軽にアート・レクチャー

「岡本太郎の《明日の神話》について」
3月17日(土) 14:00~ 約60分
会場:1階ホール(聴講無料) 講師:当館学芸員

◎親子ふれあい事業「集まれ!ひよこたち!」 (富山近美友の会受託事業)

3歳児以上の未就学の子どもとその家族を対象としたワークショップを3月3日、4日に実施します。
定員があるため事前申し込み制です。(〆切2月10日)
詳細は別途チラシやHPをご覧ください。

□次回の企画展 近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展
4月14日(土)~5月27日(日) 予定

※都合により、記載内容が変更する場合があります。